【中学生向け】

いやなこと・困ったことは大人に相談してください

―あなたの身体・こころは、あなただけのもの―

**先生や、学校などで仕事をしている大人が、
みなさんの心や体を傷つけるような「いやなこと」「困ること」を
することは許されません。
あなたが「いやだな」「こまったな」「おかしいな」と思ったら
相談してください。**



◆ 相談できる大人



学校の先生
担任の先生・養護教諭・校長 など、話しやすい先生に相談してください。



スクールカウンセラー
こころの悩みを聴きます。学校にいて、秘密は守られます。



スクールソーシャルワーカー
生活のこと・家庭のことなど、幅広く相談できます。



身近な大人
保護者・信頼できる大人に話すことも、大切な選択肢です。

電話で相談できます

窓口	電話番号	受付時間
教育相談（渋谷区教育センター）	03-3463-3798	9-17時
あなたやあなたの家族の相談窓口（渋谷区子ども家庭支援センター）	0120-135-415	9-17時
児童・生徒を性暴力から守るための相談窓口（東京都）	03-6411-6915	月火木 15-18時／土 9-12時
性暴力救援ダイヤルNaNa（東京都）	03-5577-3899	24時間

児童・生徒を性暴力から守るための相談窓口（東京都）について詳しくはこちら⇒

メールや相談フォームによる相談もできます。

性暴力救援ダイヤルNaNa（東京都）について詳しくはこちら⇒

LINEによる相談もできます。



渋谷区「そうだんアイコン」
←こちらのアイコンをクリックすると、渋谷区の相談フォームにアクセスできます。
直接相談しづらいことは「そうだんアイコン」を使って相談することもできます。

性被害からあなたを守るために、相談を受けた後はこのように対応します

あなたの意見をききながら、
あなたの安全を守りながら、適切に対応します。
ひとりで悩まずに、まずは相談してください。



相談をうける

- とく名で(名前を言わずに)相談できます。
- 秘密は守られます。安心して相談してください。



ほかの大人と協力する

- 相談の内容については、ほかの大人と協力して対応します。
- 誰とどのように協力するかは、あなたと相談したいです。あなたの知らないところで、誰かが知ることがないように努めます。



しらべる

- 相談してくれた内容についてもっとくわしく知るため、関係する人に話をきいたりします。
- あなたを傷つけた人への確認は慎重に行います。



対応をきめる

- あなたにも、どういう対応がよいかなど、意見をききます。
- しらべた内容によって、どのように対応するかを決めます。



報告する

- 相談を受けてから、どういう対応になったか、あなたにお知らせします。